

令和3年度使用中学校教科用図書

に関する調査報告書

教科名 社会（公民的分野）

(様式1)

## 教科用図書調査に関する報告書

教科	社会（公民的分野）
----	-----------

発行者 の番号 ・略称	教科書 の記号 ・番号	教科書名	調査結果の概要
2 東書	公民901	新しい社会 公民	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標とゴール、発展内容の指示が明確で、「みんなでチャレンジ」を使い班活動が行えるなど主体的・対話的な学びを意識している。</li> <li>・まとめの活動や単元の振り返りの時に別ページで新学習指導要領の求める力の育成に関わる方法について記載している。</li> <li>・各項の最後に「チェック」や「トライ」の項目があり、基礎・基本的な内容の確認と取り組んでみるべき課題がそこに挙げられている。</li> <li>・資料や写真が豊富でグラフや図がカラフルで見やすいが、全体的に写真や資料が小さく見にくい。(P141 物流センター等)</li> <li>・QRコードのリンク先は調べ学習などに便利である。</li> <li>・新しい資料（写真）が使用されていてよい。 P45 <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">5</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">8</span></li> <li>・白く光らず、書き込みやすい紙質である。</li> <li>・P139 プライベートブランドの内容は現代を反映していてよい。</li> <li>・2ページにわたって領土問題について取り上げており、教科書のレイアウトを大きく変えて竹島や尖閣諸島、北方領土について触れている。 (P184,P185)</li> <li>・教科書で政党党首の顔写真まで掲載するのは交代する可能性があり対応しにくい。(P82)</li> <li>・SDGsの扱いが少ない。</li> </ul>

<p>17 教出</p>	<p>公民 902</p>	<p>中学社会 公民 ともに生きる</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本文見開き 2 ページは、最初に学習課題が提示され、最後に「確認」「表現」で学習内容の定着が確認できる。</li> <li>・右下に統一して「確認」「表現」の項目があり、毎時間のテーマがはっきりとしていてわかりやすい。</li> <li>・各章の初めにある「学習のはじめに」は、イラストが掲載され親しみやすい。</li> <li>・各章の終わりにある「学習のまとめと表現」は、ワーク形式で確認しやすく、学習事項についての思考を深める内容も含まれている。</li> <li>・「公民の技」を使い、対話的な学びができる。</li> <li>・「公民の窓」や「クリップ」のコーナーで生徒の興味・関心を高め、学習を深めることができる。</li> <li>・特設ページ「言葉で伝え合おう」では表現活動を中心とした 6 つのテーマがわかりやすく提示されている。</li> <li>・考えさせる写真が多いと感じる。</li> <li>・地理や歴史、SDGs などに関連づける欄がページ下であり、わかりやすい。</li> <li>・巻末に欧文略称のページがあって便利。P264</li> <li>・QR コードが埋められているのは良いが、ただのリンク先の提示であるため生徒は使いづらい。</li> <li>・全体的に内容の引きつけや面白みに欠ける。</li> <li>・太字フォントが丸い。経済以降の色合いが赤・ピンク系が多く生徒にとっては困る者もいる。</li> <li>・巻末の日本国憲法の条文の文字が小さくて読みづらい。(P237)</li> <li>・領土問題の記述が半ページで扱いが少ない。(P197)</li> <li>・国際社会で宗教や文化の違い、地理、歴史、公民の内容が再度出てきている。最後が長く感じる。</li> <li>・兵庫県の写真が少ない。</li> </ul>
------------------	---------------	---------------------------	--

- ・章の前に「小学校との関連」や「第〇部を見通そう」として、前後のつながりを意識できるのがよい。
- ・各章ごとにQRコードが埋められており手軽にリンクできるのが良い。特に、P104池上 彰氏へのインタビュー動画がリンクされているのは興味深い。
- ・資料が新しく文章のバランスや構成も良い。  
P38 5 天皇・皇后 P116 5 P118 5
- ・右下の「確認しよう」と「説明しよう」の項目が新しい指導要領の思考力・判断力・表現力を養うことを目的としている。
- ・各章の初めにある「学習の前に」は、大きなイラストから探すという主体的・対話的な学びに適しており生徒にとって楽しい活動になる。
- ・各章の終わりにある「章の学習を振り返ろう」は1のワーク形式問題で知識の定着を図り、2で思考力・判断力・表現力を身につけることができるが、2のページは生徒には読みづらいと思われる。
- ・「アクティブ公民」や「技能をみがく」を使い、対話的な学びを行うことができる。
- ・本文見開き2ページは、最初に「学習課題」が示され、最後に「確認しよう」「説明しよう」でまとめられている。
- ・「公民プラス」などのコラムが充実している。
- ・巻末のページで「阪神・淡路大震災」が取り上げられている。
- ・需要供給曲線のグラフが比較的わかりやすい。
- ・兵庫県の内容（裏）を大きく取り上げている。
- ・目標とゴール、言語活動の取り組みの工夫があり、章のまとめも工夫されている。
- ・領土問題に関するページが多く、今までに使われていない資料も有り興味深い。
- ・「先輩たちの選択」のページは生徒の興味をひき、進路を考える上でも役立つ内容である。
- ・グラフや図がカラフルで見やすい。
- ・フォントが小さい。
- ・沖縄のことをもう少し取り上げてほしい(P40)

<p>116 日 文</p>	<p>公民 904</p>	<p>中学社会 公民的分野</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい学習指導要領を意識した項目もあり、使いやすい教科書になっている。</li> <li>・目標とゴール、発展内容の指示が明確で主体的な学びを意識している。毎時間言語活動を取り入れる工夫がある。</li> <li>・本文見開き2ページは「学習課題」の下に「見方・考え方」が示されているので、課題解決の手がかりとなる。最後は「確認」だけでなく「深めよう」の問いも設定されている。</li> <li>・資料の選定がよい。(P10)</li> <li>・「深めよう・確認」などがあるのでまとめに使いやすい。</li> <li>・各編の終わりにある「学習の整理と活用」は、重要語句の確認がしやすい。</li> <li>・「チャレンジ公民」は発展的な内容だが、イラストや資料が多く、取りかかりやすい工夫がされている。</li> <li>・「アクティビティ」を使い、主体的な学習場面を作ることができる。</li> <li>・QRコードがあり、ICTを活用した学習ができる。</li> <li>・グラフや図がカラフルで見やすい。</li> <li>・歴史や地理の学習とのつながりが、問いのような形で書かれていてわかりやすい。</li> <li>・地方自治に加古川市の情報が載っており身近に感じられる。(P110)</li> <li>・キーワードの表示がありわかりやすい。</li> <li>・領土問題を詳しく取り扱っており、記載が豊富である。</li> <li>・見やすい構成でバランスがよい。</li> <li>・「変化する雇用のかたち」で働き方改革や労働時間の問題にふれるべき。(P148)</li> <li>・学習課題の下に「見方・考え方」が書いてあり見づらい。</li> <li>・イラストが子どもっぽく感じる。全体的に易しそうなイメージを持った。</li> </ul>
--------------------	---------------	-------------------	--

<p>225 自由社</p>	<p>公民 905</p>	<p>新しい公民教科書</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・写真や資料がやや少ない。その分空白（白地）の部分があるため、すっきりと見やすい感じがある。</li> <li>・各章の終わりに「学習のまとめと発展」があり、重要語句の確認をすることができる。また、レポート作成の課題を選択し、思考力と表現力を養うことができる。</li> <li>・見開き2ページは最初に学習課題が示されている。最後に「ここがポイント」が箇条書きにされており、学習内容の確認がしやすい。</li> <li>・「やってみよう」という課題を設けているページがあり、探究的な活動への意識も見られる。</li> <li>・本文内容に関して「ミニ知識」や「もっと知りたい」があり、生徒の興味・関心を高め学習の幅を広げることができる。</li> <li>・「主体的・対話的で深い学び」を進めるためのページが少ない。</li> <li>・文章が難解なところがあり、言語活動を行うにはハードルが高すぎる。（それゆえ、国民主権とは、国家の政治権力を生み出す源泉、すなわち政治権力を正当化する最高権威が国民にあるということです。）(P60,L5)</li> <li>・インターネットのサイトを活用した学びが出来ない。</li> <li>・日本人の精神に踏み込んだ内容が多い。 (P129,L19)</li> <li>・写真資料が古い。(P124,P130,132,148)</li> <li>・巻末の日本国憲法の文字が小さい。条文中の難しい語句についての説明がない。</li> <li>・「アクティブを深めよう」は、思考力を助けるイラストなどの工夫が欠けている。</li> <li>・中学生には読みづらいグラフがある。 (各国の債務残高対 GDP 比 P145,147)</li> </ul>
--------------------	---------------	-----------------	---

<p>227 育鵬社</p>	<p>公民 906</p>	<p>[最新] 新しいみんなの公民</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各章の初めに「入り口」を設けて、写真やイラストで生徒の学習意欲を高める工夫をしている。</li> <li>・「学習のまとめ」はワーク形式で、重要語句の確認をすることができる。また、言語活動を行うための課題もある。適度な量で取りかかりやすい。</li> <li>・「やってみよう」や「学習を深めよう」のコラムによって、興味・関心を高め、発展的な学習につなげる工夫が見られる。</li> <li>・はじめに SDGs を取り上げている。</li> <li>・資料や写真が豊富で、生徒の興味を引く。</li> <li>・P182,183 の「国家の権利」の章では、北朝鮮による拉致問題に非常に力を入れており、具体的な事案についても詳細に記載されている。次ページでも特集されている。</li> <li>・掲載資料の下地が白ではなく模様が入っており、見にくい。</li> <li>・P41 資料 4 の英字の憲法草案は授業で扱いにくい。</li> <li>・日本国憲法成立の過程について、押しつけられた点が強調されている。</li> <li>・P138 働き方改革となっているものの、その内容が少ない。</li> <li>・学習指導要領との関連において、「主体的／対話的で深い学び」「言語活動の定着」に関する内容が少ない。</li> <li>・インターネットで調べるなど、ICT を活用する工夫が少ない。</li> <li>・「やってみよう」に割くスペースが多すぎて本文が読みにくくなっている。</li> </ul>
--------------------	---------------	---------------------------	---

## 教科用図書調査に関する報告書

社会 (公民)

観点別評価

「◎」優れている 「○」標準的

「△」やや劣る

選定の観点	選定の観点	東書	教出	帝国	日文	自由社	育騰社
学習指導要領との関連	1 学習指導要領に示されている社会科の目標達成に結び付く内容になっているか。	○	○	○	○	○	○
	2 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた工夫がされているか。	◎	○	◎	◎	△	△
	3 「知識及び技能」の習得と「思考力・判断力等」の育成をバランスよく図るための工夫がされているか。	○	○	○	○	△	○
	4 言語活動の定着を図るための配慮がなされているか。	○	○	○	○	△	○
内容	1 現代の社会的事象について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わるうとする態度を養うことができる内容となっているか。	○	○	○	○	○	○
	2 国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める工夫がなされているか。	○	○	○	○	○	○
	3 自由・権利と責任・義務との関係を広い視野から正しく認識し、民主主義、民主政治の意義、国民の生活の向上と経済活動との関わり、現代の社会生活及び国際関係などについて、個人と社会との関わりを中心に理解を深めることができる内容となっているか。	○	○	○	○	○	○
	4 コンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段を活用し、諸資料から現代の社会的事象に関する情報を効果的に調べまとめることができるような工夫がなされているか。	○	○	○	○	△	△
	5 社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を現代の社会生活と関連付けて多面的・多角的に考察することができるような内容となっているか。	○	○	○	○	○	○
	6 現代日本の社会は少子高齢化、情報化、グローバル化などの特色が見られること、いろいろな場面において伝統や文化の影響を受けていることを理解できる内容となっているか。	○	○	○	○	○	○
	7 社会的事象の地理的及び歴史的な見方・考え方を組み合わせるなど、地理的分野及び歴史的分野の学習との円滑な接続が図られているか。	○	○	○	○	○	○
構成・分量	1 内容の量と学習時間が適切に配当されているか。	○	○	○	○	○	○
	2 生徒の発達段階に即し、系統的、発展的に構成されているか。	○	○	○	○	○	○
表記・表現	1 表記や表現について、文書や挿絵、写真等の使用が適切であるか。	○	△	◎	○	△	△
	2 文字の大きさ、字間、行間などは適切であるか。	○	○	○	◎	○	○
	3 ユニバーサルデザインの観点から文字の大きさ、色の使用、紙面の構成などについて、配慮がなされているか。	○	○	○	○	○	○